

まちが好き 共に生きて 笑顔あふれる やまつりまち

6

June
2024

令和6年6月7日発行
(毎月第1金曜日発行)
No.759

広報

やまつり

Public
Relation

【巻頭記事】(p2-3)

矢祭小学校大運動会

【Health information】(p6-7)

生涯を通じた心身の
健康を支える食育の推進

【pickup topics】(p10-11)

矢祭町地域学校協働本部活動報告

【特設NAVI】(p14-15)

新たな町選挙管理委員会委員の
任期がスタート

【地域おこし協力隊活動ダイアリーVOL.79】(p20-21)

Presenter 酒井隊員・近藤隊員・大羽隊員・鳴瀬隊員

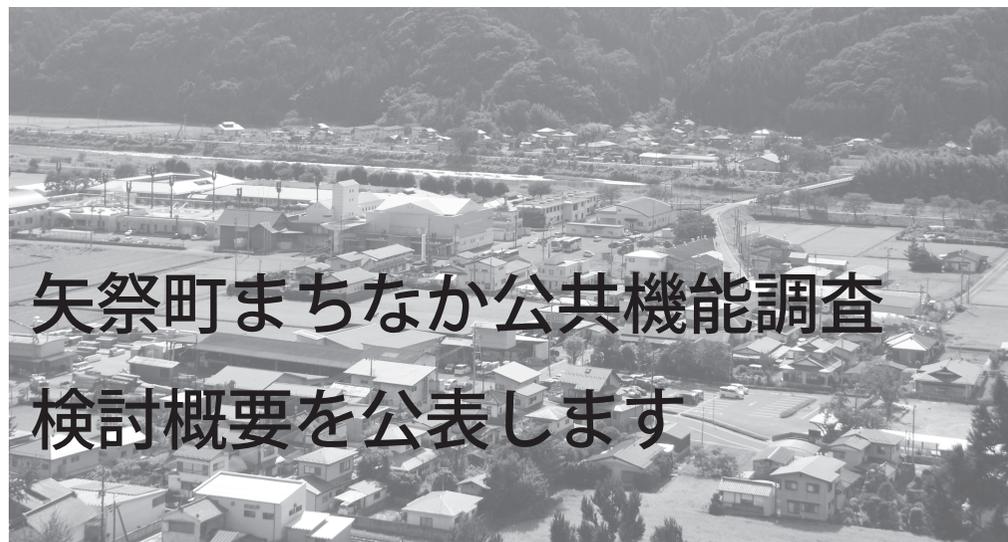


矢祭小学校大運動会

5月18日(土)

- 1 紅白応援合戦 (全学年)
- 2 探し物は何ですか? (5年生)
- 3 小学校ラストランで恩返し (6年生)
- 4 ダンシング玉入れ (1・2年生)
- 5 ジャンケンマンとじゃんけんぼん (1・2年生)
- 6 Greeting! (3・4年生)
- 7 紅白リレー (各学年代表児童)
- 8 徒競走 (全学年)
- 9 感想発表 (各学年代表児童)
- 10 心が助けたがってるんだ…。ふる!プル!PULL! (5・6年生)
- 11 きたぞ!矢祭ハリケーン (3・4年生)
- 12 鼓笛 (5・6年生)

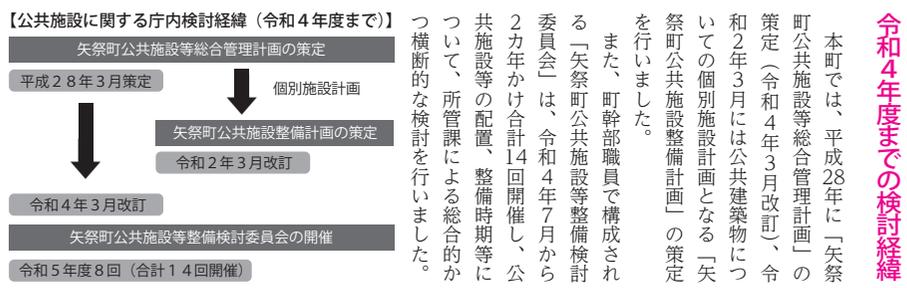




本検討は、町民の暮らしの利便性向上や地域活性化を実現する公共機能更新の方向性を明らかにするとともに、事業化に向けた検討事項等を具体化することを目的に実施しています。

・今後の具体的な検討に向けて本町の公共施設を対象に、上位・関連計画等を踏まえた公共機能の配置検討に係る基礎資料の整理を行う。

・既存機能に関する更新の必要性及び更新方法の検討・整理、公共施設全体の機能の再配置の検討、ロードマップの作成、想定される事業手法の整理等を行う。



令和4年度までの検討経緯

本検討に係る背景

- ① 長期的な展望に立った「公共施設の更新や公共サービスの見直し」
- ② 「住民の暮らしの利便性や地域活性化に資する取組」
- ③ 「社会課題等に対応したまちづくり施策」の推進

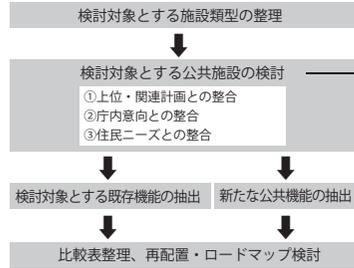
※詳しくは町HP（矢祭町まちなか公共施設機能調査の概要について）をご確認ください。

▲町HP
矢祭町まちなか公共施設機能調査の概要について

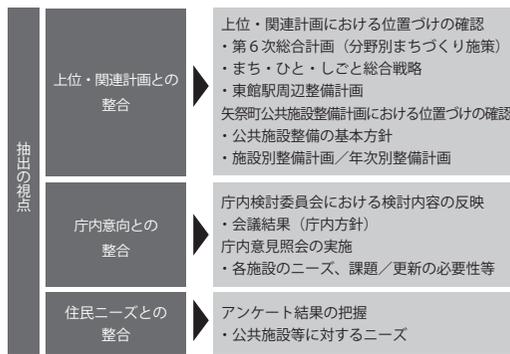
■検討対象施設

フロー及び視点に基づき、検討対象とする公共施設を抽出しました。

【検討対象とする公共施設の抽出フロー】



【検討対象施設の抽出の視点及び検討内容】

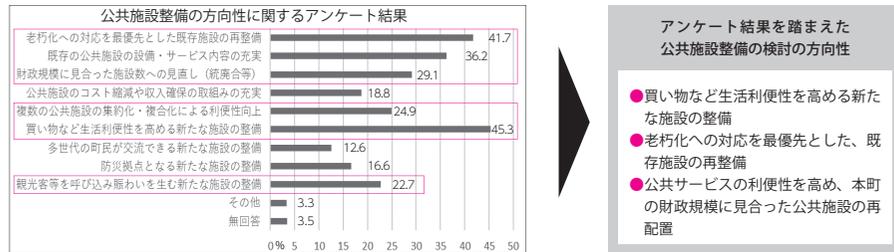


■住民アンケート調査

「第6次矢祭町総合計画」の見直しに向けた住民アンケート調査の中で、公共施設整備の方向性に関する意見を把握しました。

Q 公共施設整備（更新、再配置）の方向性

まちづくりを進めるうえで、どのような公共施設整備の方向性が望ましいと考えますか（複数回答）



■ロードマップの作成

公共施設の再配置に関し、各施設の優先度（老朽化状況等）や本町の財政平準化等を踏まえ、短期～中長期の工程（ロードマップ）を以下のとおり整理しました。

事業	検討対象施設	更新等	工程概要													
			短期（優先度高）			中期（優先度中）						長期（優先度低）				
			優先度	年度	内容	第7次町総合計画期間（R8～R12）までに検討着手	第8次町総合計画策定後（R13以降）に検討着手（※検討着手時期未定を含む）									
A	中央公民館整備事業	中央公民館	移転 建替え	令和6(2025)	令和7(2026)	移転・建替え・複合化 (用地取得・設計・建設)	令和8(2027)	令和9(2028)	令和10(2029)	令和11(2030)	令和12(2031)	令和13(2032)	令和14(2033)	令和15(2034)	令和16(2035)	令和17(2036)
B	世代間交流拠点設置事業	世代間交流拠点	新たに整備			移転・建替え・複合化 (用地取得・設計・建設)										
C	デイサービスセンター建設事業	老人福祉センター・旭山センター	移転 建替え			移転・建替え (用地取得・設計・建設)										
D	役場本庁舎建設事業	矢祭町役場	移転 建替え			移転・建替え (用地取得・設計・建設)										
E	やまつき道の駅整備調査事業	やまつき道の駅	新たに整備			新規整備 (用地取得・設計・建設)										
F	室内遊び場の整備	室内遊び場	新たに整備			新規整備 (用地取得・設計・建設)										
G	こども園の拡充	隣接地で拡充	現状維持			方針検討・判断、方針を踏まえた対応 (時期未定)										
H	運動公園整備	総合運動公園	新たに整備			現状維持 (既存施設の維持)										

高齢者の肺炎球菌定期予防接種のお知らせ

肺炎は日本の死亡原因の第5位であり、成人の肺炎の約2～3割は肺炎球菌という細菌により引き起こされています。

肺炎球菌は90種類以上の血清型があり、定期接種で使用される「23価肺炎球菌ワクチン」は、そのうちの23種類の血清型を対象としたワクチンです。

定期接種は生涯で1回のみで、対象者は満65歳の方及び60歳から64歳のうち心臓・腎臓もしくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害を有する方です。65歳の対象者の方には、誕生月に予診票や済証を送付します。矢祭町では、接種費用の2/3を助成します。

※満65歳の方（65歳の誕生日から66歳の誕生日の前日まで）

※詳しくは厚生労働省ホームページ（肺炎球菌感染症（高齢者））をご確認ください。➔



生涯を通じた心身の健康を支える食育の推進

6月は食育月間です。下記の活動にぜひご参加ください。

ふくしま健民カード・アプリによる生活習慣の記録

日々の健康記録を記入台紙またはアプリに記録し、ポイントを貯めると健民カードが発行されます。県内の協力店でお得な特典が貰えたり、町のゆめ活ポイントを贈呈します。



食塩摂取量気になりませんか？

福島県は、食塩摂取量が男女とも全国ワースト2位（2016年国民栄養調査より）です。

町では8月に実施する住民健診で尿中塩分測定を実施します。申込をしていない方は、まだ間に合いますのでお問い合わせ下さい。

男の料理教室

矢祭町スプーンの会主催の料理教室で簡単に作れる料理を一緒に作りましょう。

日時▶7月8日（月）9時30分～

場所▶保健福祉センター

内容▶簡単な調理

対象者・定員▶おおむね65歳以上の男性・10名

申込先▶保健福祉センター



親子食育講座

就学前のお子さんを対象に食育講座を実施しています。

日時▶6月18日（火）10時30分～11時30分

場所▶保健福祉センターカンガルーくらぶ

内容▶野菜くずのスタンプ、簡単な調理

申込先▶保健福祉センター



参加費無料

矢祭町介護予防教室「わんあっぷ」

先着20名様

腰痛対策トレーニング講座

【日程】

令和6年6月14日（金）

【講師】

菊地健太氏
（株式会社はなひろ理学療法士）

【内容】

- ①腰痛の原因とは？
- ②普段の生活で気をつけることは？
- ③ストレッチ＆筋力トレーニングの実践



膝痛対策トレーニング講座

【日程】

令和6年6月28日（金）

【講師】

渡邊哲氏
（株式会社はなひろ理学療法士）

【内容】

- ①膝が痛くなる原因を知る
- ②膝周辺の筋力トレーニングの実践
- ③自宅で出来るカンタンセルフケア



会場▶保健福祉センター大会議室／時間▶13時30分～15時／持ち物▶タオル、水分、やまびっカード

【問い合わせ・申込】

保健福祉センター町民福祉課健康づくりグループ(担当▶生田目) ☎0247-46-4581 (申込は先着順となります)

梅雨の晴れ間の熱中症予防について

梅雨で雨が降り、気温が下がると、それまでに暑さに慣れていた体も元に戻ってしまいます。雨の晴れ間で気温が上がる日は、湿度も高くなる可能性があるため、熱中症になりやすくなります。

【熱中症予防のポイント】

- ・室温を測定し、エアコン・扇風機で温度をこまめに調節
- ・身体を締め付けない涼しい服装で、外出時は日傘・帽子を着用
- ・こまめに水分補給

「歯をみせて笑える今を未来にも」

6月4日から10日は歯と口の健康週間です。成人の歯周疾患検診対象者を今年度から拡充し、40歳、50歳、60歳、70歳に加えて20歳、30歳の方も無料で検診を受診できます。

この機会に歯や口の健康について見直し、「1日3回歯みがきをする」「かかりつけ歯科医院で定期的に健診を受ける」「よく噛んで食べる」など、まずはできることから取り組み、むし歯予防・歯周病予防で8020（ハチマルニイマル）をめざしましょう。





■第26回咸臨丸フェスティバル

4月27日(土)から28(日)にかけて、神奈川県横須賀市において開催された第26回咸臨丸フェスティバルの式典に佐川町長が出席し、咸臨丸子孫の会をはじめとした多くの出席者の方々とともに日本の軍艦として初の太平洋横断に成功した咸臨丸とその乗組員の偉業を讃えました。



■各誘致企業工場表敬訪問

4月19日(金)、23日(火)、24日(水)にSMC株式会社矢祭工場・診療化成株式会社・山田鍍金工業株式会社福島工場・日下レアメタル研究所福島矢祭工場・日本珪瑯釉薬株式会社矢祭工場・株式会社須藤製作所福島工場・株式会社神田製作所矢祭工場を表敬訪問し、工場見学や意見交換を実施しました。



■山形市長表敬訪問

5月8日(水)、山形県山形市において佐川町長らが山形市長を表敬訪問し、矢祭町及び山形市の今後の発展に向けた懇談の中で意見を交わしました。また、懇談後に山形市長らとの記念撮影をしました。



佐川町長

4月から5月の主な訪問先を紹介

全国訪問記

佐川町長の公務の都合により不定期で掲載しています



■福島大学長表敬訪問

5月14日(火)、佐川町長が福島大学長を表敬訪問し、福島県唯一の国立大学として地域創生及び教育行政のさらなる発展に向け、意見交換を実施しました。

■第28回全国小さくても輝く自治体フォーラム

5月10日(金)から11日(土)にかけ、宮崎県木城町において開催された第28回全国小さくても輝く自治体フォーラムに佐川町長が出席し、自律(立)をめざす小規模自治体の維持や発展に向けたまちづくりを理解を深めるとともに、全国各地からのフォーラム出席者と交流を図りました。



■令和6年度東北国道協議会通常総会

5月8日(水)、山形県山形市において国土交通省東北地方整備局管内の一般国道の整備の促進及びその適切な維持管理を支援し、もって地域の発展を図ることを目的として設立された東北国道協議会の通常総会が開催され、出席した佐川町長は総会参加者とともに任期満了に伴う役員改選及び道路施策に関する国への要望を決議しました。



令和6年度もさらなる活動を続けていきます

■矢祭中学校（活動日数2日、協力者のべ9名）

こんにやく・鮎の塩焼き作り▶

地域理解学習として、こんにやくと鮎の塩焼き作りの指導をいただきました。矢祭町のこんにやく作りの歴史なども、映像や資料とともに学びました。



職業講話▶

中学1年生を対象に、農業、商業、医療、福祉、教育分野の6人から、仕事内容や職業に就くまでの過程についてお話いただきました。



令和5年度地域学校協働本部の活動日数は合計80日、延べ200名のボランティア登録者と町内各団体にご協力をいただきました。たくさんのご協力に感謝申し上げます。令和6年度も、「地域に開かれた学校」を目指し、保護者だけでなく、地域の方が学校を見学できる機会を設けるなど、さらなる活動を続けていきます。

令和5年4月に「矢祭町地域学校協働本部」が設置されました。未来を担う子どもたちは、「地域の宝」です。幅広い地域住民の皆様の参画により、地域と学校が連携・協働しながら、地域全体で子どもたちの学びを支え、地域を活性化する活動を推進していきます。

中学生も活躍中



滝川渓谷資材運搬

中学生3名が、滝川渓谷の橋の補修の手伝いを行いました。滝川渓谷の管理人と一緒に、橋に使う板材を担ぎ片道20分程の道のりを4往復して、30枚の板材運びました。

■ふるさと探検隊（活動日数3日、協力者のべ19名）

米作り指導▶

昨年度ふるさと探検隊の小学生が米作りに挑戦しました。5月にもち米の田植えを行い、9月に収穫をするまで、小学生への指導、田んぼの整備や手入れを依頼しました。
※ふるさと探検隊（年8回開催）は、高校生ボランティアを募集中です。参加希望の方は、中央公民館までご連絡下さい。



■やまつりこども園（活動日数4日、協力者のべ31名）

さつまいも苗植え▶

さつまいも苗の植え方指導の他、農園の整備や生長観察の支援を依頼しました。10月には、コンテナ7個分のさつまいもを収穫しました。



◀園庭の除草作業

10月の運動会に向けて、朝から除草作業を行いました。作業終了後は、運動会の練習をする園児の様子を見学しました。

■矢祭小学校（活動日数71日、協力者のべ141名）

花いっぱい運動の支援▶

景観まちづくりの会、社会福祉協議会の皆様に指導いただき、マリーゴールドの苗を植えました。作成したプランター100個は、町内各施設に配置していただきました。



◀学校清掃作業

卒業直前の6年生が、ボランティア協力者や景観まちづくりの会の皆さんと一緒に、校内の清掃作業を行いました。参加者は清掃作業後に、授業参観なども行いました。



矢祭町生涯学習・学校支援ボランティア募集中！

矢祭町教育委員会では、生涯学習の各種講座等の講師や学校支援のボランティアを引き続き募集しています。町民の方々のため、子どもたちのためにお力を貸していただける方は、是非登録をお願いいたします。

こんな活動を応援してくれる方を求めています

- 花壇のお手入れや草刈り、植木の剪定をします
- 登下校の見守りをします
- 授業・部活動のお手伝いをします
- 昔の遊びを教えます
- 町に関することを教えます（歴史・伝統芸能・方言・民話・農業・林業・水産業）

※お申し込みは、矢祭町役場及び各出張所の「登録票」に必要事項をご記入の上、矢祭町教育委員会（中央公民館）へ提出いただくか、FAX（46-3400）で送付願います。お問合せ先▶矢祭町教育委員会生涯学習グループ☎46-2202



自分も大切、みんなも大切

町では、令和6年度福島県教育委員会の指定を受け、人権教育を推進していくこととなりました。園・小・中で連携・協働を図り、子どもたちの学びと成長をより一層促していけるような教育活動を推進していきます。

■人権教育とは

人権の意義・内容や重要性について理解し、「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること」ができるようになり、それが具体的な態度や行動に現れるとともに、人権が尊重される社会づくりに向けた行動につながるようにするための教育です。

■主な実践内容

こども園

- ・遊びを通じた人権意識の育成
- ・教師の働きかけ、声かけの工夫
- ・絵本の読み聞かせ等による推進
- ・体験活動の充実
- ・人権意識の育む環境づくり



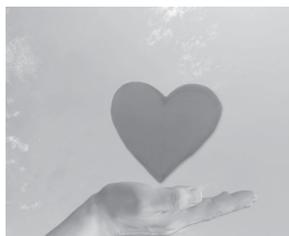
小・中学校

- ・道徳教育の充実
- ・タブレット等を活用した個に応じた指導の充実
- ・生徒会等によるいじめ防止等の取組の推進
- ・情報モラル教育の推進
- ・QUテストを活用した居心地の良い学級づくり
- ・人権意識を育む環境づくり



■目指す子どもたちの姿

- ・自分の大切さを認めることができる子ども
- ・互いの良さや可能性を認め合うことができる子ども
- ・互いの違いや多様性を受容し、尊重できる子ども
- ・自他の人権を守るために主体的に行動できる子ども



家庭や地域でも人権について意識してみましょう

矢祭町では園・小・中で人権教育を推進しています

『令和6年度 矢祭わかあゆ学園 ビジョンを策定』

矢祭町では、令和5年度より、園小中を1つの学園と見立て、「矢祭わかあゆ学園」とし、矢祭町学校運営協議会で策定したビジョンの元、連携・協働し、教育活動を実践してきました。令和5年度の活動を踏まえ、児童生徒・保護者へのアンケートを実施し、学園の取組に対する評価を実施しました。その評価を踏まえ、学校運営協議会において、熟議を行い、令和6年度のビジョンを策定しました。

以下、主な変更点、変更理由です。

■目指す人間像

自ら学び考え表現し、自己実現ができる人【進んで学ぶ人】

- ・「家読」を推進し、子どもの読書活動の充実を図る。

自他を愛し、共に幸福を求めること(Well-being)ができる人【人に優しい人】

- ・人権教育を推進していくための取組を統一的・系統的に実践していく。

心身共に健康で、自分を磨くことができる人【たくましい人】

- ・「こども園での取組」において、親子で取り組める活動を行っていく。
- ・「家庭・地域での取組」において、スポーツをするだけでなく、「スポーツに関わる。(する、見る、支える、作る、知る)」とし、多様な関わり方を意識化する。

自然を愛し、郷土を愛し、世界の持続可能な発展に貢献できる人【視野が広い人】

- ・園小中において、地域との連携、各種体験活動などを実施しているが、活動に関する周知広報が十分でないため、「各種活動の積極的な情報発信」を実施していく。

■令和6年度学校運営協議会運営委員

No.	氏名	役職・職業等
1	青砥 和希	一般社団法人未来の準備室理事長
2	安部 孝	矢祭中学校長
3	太田 徹	矢祭小学校長
4	大羽 未准	地域おこし協力隊
5	片野 恵仁	日本レク協会公認指導者
6	金澤 博信	税理士
7	菊池 邦子	矢祭小地域連携担当教職員
8	小林 亮	やまつりこども園 R5 保護者会長
9	佐川 靖矩	やまつりこども園 R5 保護者会副会長
10	佐久間健人	矢祭中教務主任
11	鈴木 治	令和4年度矢祭中PTA会長
12	鈴木 有子	やまつりこども園地域連携担当教職員
13	宗田 浩一	自営業
14	高橋 電一	会社員
15	鳴瀬 望	地域おこし協力隊
16	野村 一峰	住職
17	益子 芳雄	元やまつりこども園長
18	松浦 賢吾	令和5年度矢祭小PTA会長
19	丸山美佳子	自営業
20	大越 憲峰	やまつりこども園長



新たな町選挙管理委員会委員の任期がスタート

4月5日（金）の矢祭町議会議事会において、新たな町選挙管理委員会委員及び補充委員（4名ずつ）が同意され、令和6年4月16日から令和10年4月15日までの任期がスタートしました。

5月2日（木）に開かれた新委員による初の選挙管理委員会では、新委員へ佐川町長から委員バッチが交付されたのち議案審議に入り、委員長及び委員長職務代理者が選出されました。（委員及び補充委員名簿は左記表参照）

【感謝状贈呈者】

前委員長 ▼ 菊池貞幸
前同職務代理者 ▼ 大垣昌藏
前委員 ▼ 鈴木光義
前委員 ▼ 松永芳雄



役職	氏名(敬称略)
委員長	窪谷 富夫
委員長職務代理者	齊藤 吉民
委員	高澤 行男
委員	柏 定雄

役職	氏名(敬称略)	順位
補充員	金澤 亨	1
補充員	佐川 富夫	2
補充員	小井戸正和	3
補充員	原 清勝	4



▲佐川町長より感謝状の贈呈を受ける菊池貞幸前町選挙管理委員会委員長



▲感謝状を贈呈された4名の前町選挙管理委員会委員の皆さんと佐川町長

入札結果

工事名	入札日	(予定価格) 契約額	落札者	工事場所	工期
令和6年度町道小田川・矢祭中央段線舗装補修工事	令和6年5月21日	(50,678,100円) 45,657,700円	佐川建設(株) 代表取締役 佐川 泉	小田川宇末長地内外	議決書の発注日から3日を越す日～令和6年12月27日
令和6年度農道山下1号線舗装補修工事	令和6年5月21日	(4,651,900円) 3,620,000円	佐川建設(株) 代表取締役 佐川 泉	山下宇東ヶ谷地内	令和6年5月21日～令和6年8月9日
令和6年度町道真木野・茗荷線舗装補修工事	令和6年5月21日	(1,383,800円) 1,320,000円	矢祭建設(株) 代表取締役 菊池 修一	内川宇正部地内	令和6年5月21日～令和6年7月19日

※町が発注した、予定価格が130万円を超える工事の入札結果を公表します。

矢祭町個人住宅改良支援事業を実施しています

町では、施工業者により個人住宅の改良を行う町民に対して、その費用の一部を補助します。

【補助対象者】

- ①矢祭町に住民登録・外国人登録をしている方
- ②個人住宅の所有者本人又はその親族であり、かつ、その住宅に居住している方
- ③世帯の全員が町税等を滞納していないこと

【補助の対象となる住宅】

本事業による補助の対象となったことのない個人住宅

- ※本補助金の交付後10年を経過していれば、再度補助対象となります。
- ※子育て世帯定住支援事業の交付を受けていても補助対象となります。

【補助の対象となる工事】

施工業者が行う工事代金が50万円以上（消費税を含む）の改良工事業（対象となる工事）▼住宅の機能や居住環境の維持・向上を目的とした工事、現在あるものの改修・修繕

※対象とならない工事

▼住宅の新築、居住の機能や居住環境の維持・向上を目的としない工事、簡易な工事や工事が伴わない物品の購入

【補助金の額】

工事代金50万円以上で、補助金額はその10%以内業者による工事 ▼上限額20万円。

※町外業者による改良工事も補助対象となります

▼上限額10万円。

※工口未満の端数が生じた場合は、工口未満は切り捨てになります。

【補助金の申請】

工事着手前に、補助金交付申請書に添付書類を添えて申請してください（添付書類▼世帯全員が記載されている住民票または外国人登録証明書・世帯全員の納税証明書・改良工事の内容がわかる見積書等の写し・施工前の現場写真）

【問い合わせ先】

事業課事業グループ
0247・46・45
77

矢祭町子育て世帯定住支援事業を行っています

町では、町内外の子育て世帯の町内における住宅取得等を支援するため、その費用の一部補助します。

【補助対象者】

- ①子育て世帯であること（中学生以下の子どもがいる。または本人もしくは配偶者が妊娠している世帯。ただし、結婚後3年を経過しない夫婦にあつては、今後、矢祭町で子育てする意思を有していれば子育て世帯とみなす。）
- ②世帯に全ての町税等の滞納がないこと
- ③申請者及び同居しようとする親族等が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員その他近隣の居住の平穏を著しく害するおそれのある者でないこと

【補助金の額】

新築の場合 ▼ ①申請者が申請時に町内に住所を有するまたは、最後に有してから1年を経過していない場合：延床面積3.3平方メートルあたり2万円（上限10万円）

【問い合わせ先】

事業課事業グループ
0247・46・4577

ルあたり4万円（200万円）

※施工業者の本店が町内の場合合計額に20万加算

中古住宅取得の場合

▼ ①申請者が申請時に町内に住所を有するまたは、最後に有してから1年を経過していない場合：延床面積3.3平方メートルあたり5万円（上限25万円）

②申請者が①に該当していない場合

延床面積3.3平方メートルあたり1万円（上限50万円）

【補助金の申請】

工事着手前に、助成金対象住宅認定申請書に添付書類を添えて申請してください（添付書類▼誓約書（様式第2号）・工事請負契約書または売買契約書の写し・世帯全員の住民票の写し・世帯全員の納税証明書（前年分）・申請者と同一の世帯に妊娠中である者がいる場合は、その者の母子手帳の写し・工事内容が確認できる書類・その他町長が必要と認める書類

【問い合わせ先】

事業課事業グループ
0247・46・4577

結婚新生活
応援します

結婚新生活支援事業を 実施しています

矢祭町では、地域活性化を目的として新婚世帯を対象に、婚姻に伴う新生活に係る経費を補助する「結婚新生活支援事業」を行っています。

補助対象費用

【住居費】

令和6年1月1日以降、結婚を機に町内の住宅を取得、リフォーム又は賃貸物件を賃借する際に要した費用

【引越費用】

令和6年1月1日以降、引越業者又は運送業者への支払い、その他引越に係る費用

補助対象者

- ・令和6年1月1日～令和7年3月31日の間に婚姻した夫婦であること
- ・直近の夫婦の所得を合算した世帯所得が500万円未満であること
- ・補助金申請日に矢祭町内に移住していること
- ・他の公的制度による家賃補助等を受けていないこと
- ・過去にこの制度に基づく補助を受けたことがないこと
- ・婚姻届の年齢が夫婦共に39歳以下であること

補助金額

- ・婚姻日における年齢が夫婦ともに29歳以下▶上限60万円
- ・上記以外▶上限30万円

申請期限

令和6年4月1日～令和7年3月31日

問い合わせ

町民福祉課 福祉保険グループ ☎46-4573



6月1日から7日は 水道週間です

水道は、私たちの生活に不可欠な水を安定的に供給する施設であり、生活基盤として欠かすことができません。水道事業者を始め、国土交通省、環境省、都道府県及び水道の関係団体では、より質の高い安全で良質な水を安定的に供給するため、様々な取組を行っています。

6月1日から7日の「水道週間」では、各自自治体や協力団体などが水道の現状や課題について広く国民の理解を深め、今後の取組について協力を得るための催しを実施します。

「スローガン」 「たいせつに みずはみんなのたからもの」
なの たからもの



町内一斉クリーンアップ作戦を 実施します

県内一斉の河川・海岸環境美化運動の一環として、今年も町内一斉クリーンアップ作戦を左記のとおり実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。

【日時】 令和6年6月30日(日)

午前6時～午前8時(小雨の場合)は決行、荒天の場合は7月7日(日)に延期)

【実施方法】 各区(地域)が主体となり、各戸1名の協力による町民総ぐるみ参加によるものとする

【実施地域】 居住地周辺の河川、沢、道路、公園等

【作業内容】 空缶、空瓶、廃ビニール、燃えるごみ等の収集及び雑草の刈り払い等

【その他】 実施区域、方法については、各区長及び各班長の指示に従ってください。また、毎年「家庭ごみ」を出す方がおりますが、趣旨に反しますので、出さないようにお願いいたします。ご不明な点等はお問い合わせください。

【問い合わせ】 町民福祉課生活環境グループ ☎46-4574



～婚活イベント情報～ 6 月号

「ハッピー&スマイル研究会」

毎月1回開催の「ハッピー&スマイル研究会」婚活プロデューサーの中瀬明美氏との会話は明るく元氣になります。「ネガティブに考えてしまう」、「心配で前に進めない」等の不安をお持ちの方、一緒にお話してみませんか？お気軽にお越しください☆
今月は6月9日(日)午前10時から「リフレッシュふるさとランド」にて開催(心理学セミナー&手作りランチ)
※毎回テーマが変わります
【結婚支援室スタッフ一同は「ワンチーム」で未婚の方々に寄り添います】

「おしゃべりカフェ」open

「おしゃべりカフェ(ジェルネイル・スキンケア無料体験など)」
日時▶6月9日(日)午後1時～午後4時
6月12日(水)午後3時～午後8時
場所▶いずれも「リフレッシュふるさとランド」
結婚に関する相談や婚活情報、プロフィール登録も随時受け付けております。
展望台のライト点灯時は「おしゃべりカフェ」開催中
開催予定▶73(水)、77(日)、84(日)、87(水)、91(日)、94(水)
※ご相談の際は事前にご連絡をお願いします。

～ え に し ～
(36)

人と人を結ぶ
えにしづくりの
きっかけを



結婚したいあなたを福島県が応援します

結婚マッチングシステム「はび福なび」
「はび福なび」は、福島県が導入した紹介型のマッチングシステムです。婚活を真剣に希望する男女の出会いを応援するオンライン型のシステムで、ご紹介の他にも会員限定の交流会やセミナー等も行ってまいります。
登録料10,000円(2年間)、月会費・紹介料などは無料です。
福島県内にお住いの方、近い将来福島県に移住をお考えの方で誠実に結婚を希望する20歳以上の独身男女が対象です。

【矢祭町結婚支援室】

リフレッシュふるさとランド内
☎46-4884
E-mail▶yamatsuri.projecty@gmail.com
(E-mail での相談可)

詳しい内容はQRコードまたは矢祭町HP「婚活イベント」で確認できます。





うちどく
家読

やってみよう！

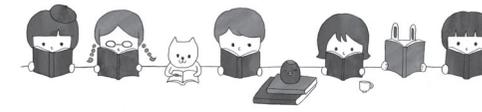
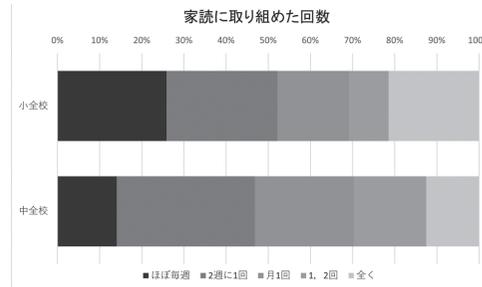
家読（うちどく）ってなあに？

「家読とは、家族ふれあい読書のこと。家族のコミュニケーションのきっかけとして読書を推奨する取り組みです。家族みんなで一冊の本を読むのもよし、それぞれ好きな本を読むのもよし。読んだ本の感想を話したり、その本にまつわる思い出話をしたり、と本から始まる家族の会話を楽しんでもらいたいと思います。現在矢祭町では毎週水曜日をメディアコントロールデーとし、その方法のひとつとして家読を推奨しています。矢祭もつたいない図書館では、こども園、小・中学校にキャラバンカーで本を届けたり、家読マラソンカードを配布したりと、子どもたちを中心に家族で読書を楽しんでいただけるような取り組みを行っています。」



家読アンケート結果

こども園、小・中学校の児童生徒、保護者に向けて家読についてのアンケートを実施しました。半数以上の方が月2回以上家読に取り組んでくださいました。感想の中には「もっと本が好きになった（小学生）」「まだ字の読めない子どもが自分なりの解釈で面白いように読み聞かせをするようになりました。これからも家読を続けていきたいです。（こども園保護者）」など前向きな言葉が多くありました。

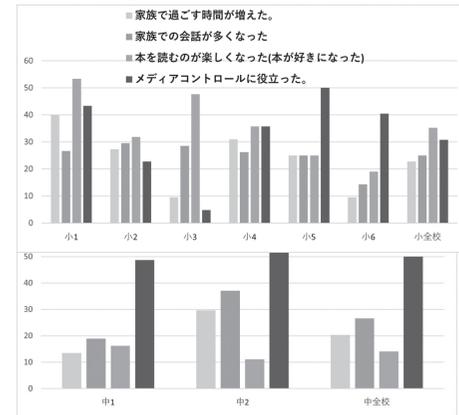


家読におすすめの一冊

昨年度から始まった家読ですが、少しずつ町内に広まってきました。家読のやり方は様々ですが、家族と一緒に読む場合は絵本がおすすめです。世代を超えて愛されるベストセラー作品は、大人の方が今読んでも懐かしい気持ちで楽しく読んでいただけるかと思えます。私のおすすめは「どうんこハリー」（福音館書店）です。どうんこになって遊ぶけどお風呂はちよっとめんどくさい…そんなハリーに共感するお子さんもいるのではないのでしょうか。ご家庭に合わせて曜日や時間の出来る範囲で、家読を楽しんでいただければ幸いです。

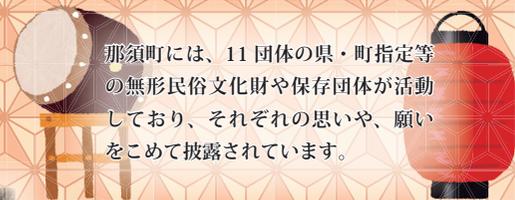
●文とデザイン 大羽未准（矢祭もつたいない図書館 地域おこし協力隊）

家読をやってみてよかったこと



栃木県
那須町

～那須町の民俗芸能～



那須町には、11団体の県・町指定等の無形民俗文化財や保存団体が活動しており、それぞれの思いや、願いをこめて披露されています。

伊王野城山千本杵餅つき



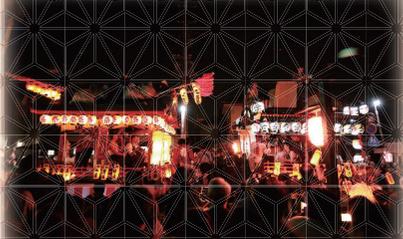
■4月上旬
餅つき唄で調子をとりながら長さ約1.5mの杵7～8本でつき、仕上げに通常の杵を使う。4月上旬に行われるさくら祭りや道の駅東山道伊王野のイベントなどで披露される。

一ツ樫の獅子舞



■3月・9月
江戸時代初期から行われていると考えられている。家内安全・五穀豊穡・馬の安全・火伏などを祈願し、馬頭観音様・浅間様・鎮守様にそれぞれ獅子舞が奉納される。

伊王野温泉神社の付け祭り



■11月2日・3日
本祭りは、昼夜に行われ、上町・下町の屋台が各町内に出る。上町、下町の境ですれちがう「であい」は、互いに祭りばやしを競い合い最高潮に達する。

峯岸熊野講餅つき



■12月上旬
この餅つきは千本杵餅つきで、準備から餡子、餅つきまで女性の参加が禁じられ一切男性が行うことになっている。熊野神社へ集落の繁栄、無病息災、五穀豊穡を祈願する。

時庭神楽



■2月下旬
この神楽は火伏せの神楽で、以前は2月24日に行われていた。愛着さまに神楽を奉納し、宿にもどると神楽とヒョットコ舞を行う。(写真はヒョットコの場面。)

○那須町生涯学習課文化財係(那須歴史探訪館)
・Tel 0287-74-7007
・Fax 0287-74-7016
那須町公式HP



平成26年1月、栃木県(大田原市・那須塩原市・那須町・那珂川町)・福島県(棚倉町・安察町・楨町)・茨城県(大子町の2市6町)における「八溝山周辺地域定住自立圏」が形成されました。圏域の地域活性化につながる取り組みの一環として、圏域市町のPR情報をお届けします。

矢祭町地域おこし協力隊は、町外のさまざまな地域から集まり、地域づくりに貢献しています。

現在町内にいるのは8名。各メンバーは、JR水郡線東館駅を中心とした地域の場づくり、文化振興、地域食材を使った商品開発、読書の町づくり推進、スポーツ振興など、多岐にわたるジャンルで活動中です。

町内で協力隊の活動をお見かけの際は、お気軽にお声がけください！



Volume.79
2024.6Update

矢祭町地域おこし協力隊

活動ダイアリー

Let's go!



@YAMATSURI_LIFE



4月から、やまつりスポーツクラブとしての活動が始まりました。小学校では、5・6年生対象の「総合運動教室」を行っています。今は、6月1日の陸上大会に向けて、みな必死になって練習に取り組んでいるところです。子どもたちが、どんどん力をつけていっている姿を見ると嬉しくなります。「介護予防教室」では高齢の方と一緒に体を動かし、笑いながら汗をかいています。また、「いきいきサロン」にも呼んでいただったので、講師としてスポーツレクリエーションを行い、一緒に楽しませてもらいました。「さわやかサイクリング」では、町民のみなさんと、その名の通り「さわやか」なサイクリングができました。開催日当日は天気も良く、埴町の道の駅の「桜と菜の花とチューリップの競演」がすばらしかったです。

これまで、「さくら×ウォーキング」、「おべんとう×ウォーキング」とウォーキングイベントを行ってきましたが、これからも様々な形のウォーキングを考えていますのでぜひご参加ください。また、毎月第2、4土曜日開催の「朝RUN」もたくさんの参加をお待ちしております。

こんにちは！ 読書の町づくり担当の大羽です。すっかりカエルや虫の声が聞こえる季節になりました。矢祭にいと季節の変化を身近に感じられて、素敵だなあと感じます。

さて、4月28日に押田製材所 大展示即売会に参加してきました！ 私たちはブックビンゴ、本の交換スタンドを行いました。マスに入ったミッションをクリアしてビンゴをめざすブックビンゴでは、春の植物を見つけて図鑑で名前を調べてみたり、子ども司書講座の復習になるような背ラベルづくりや図書館クイズを行ったりしました。私が思っているよりも覚えてくれている子が多くて嬉しかったです！ 本の交換スタンドも、興味を持って見てくださる方が多くいらっしゃいました。今回は本につけるメッセージカードも用意してみました。こんな人に読んでほしいとか、その本にまつわる思い出など、本と一緒に読んだ人の思いも伝わっていくといいなと思います。すこしずつ町内のスタンドにも置いていきますので、ぜひご利用ください！

こんにちは、ヒガシダテ待合室の近藤です。ヒガシダテ待合室は何をすることなのか？どんな人が来るの？と聞かれることがあります。過ごし方はそれぞれで、休憩やお茶しにきたり、列車待ちや読書、学生さんが宿題をしたりと様々です。多いのは矢祭町内や周辺市町村からですが、時には遠方からのお客様もいらっしゃいます。先日は千葉県から水郡線に沿ってバイクで旅行をしている方や、海外から日本中を自転車で旅行している方が立ち寄って下さいました。偶然その場に居合わせた方同士でお話ができるのもヒガシダテ待合室の楽しみ方の1つです。

さて今後のイベント情報です。

- 7月7日(日) もったいない図書館 出前おはなしかい
- 7月14日(日) 週末開室
- 8月4日(日) もったいない図書館 出前おはなしかい
- 8月11日(日) ひがしだてピアガーデン
- 10月上旬 ひがしだてマルシェ
- 10月末 ハロウィンウォーキング

Instagramで最新の情報をお知らせしていますので是非チェックしてください！



こんにちは。地域おこし協力隊の酒井です。過ごしやすい陽気になり各地でイベントの催しも活発となり、様々なところからお声がけを頂く機会が増えてきました。

4月は、押田製材所さん主催の展示会にも出させて頂いたほか、その二日後には天栄村のプリティッシュビルズでのマルシェにも参加してきました。このマルシェは天栄村の元地域おこし協力隊の方が主催したイベントで、現地はイギリスに旅行に行ったような気分になれる場所でした。ゴールデンウィーク前の平日に参加したため、お客様はあまり多くありませんでしたが、他の自治体の方と横の繋がりが出来たことは大きな収穫でした。

また5月26日には、NPO法人まち・ひと・みらいさん主催のイベントにも出させて頂きました。活動を後押ししてくれる方がいることは、とてもありがたいことだと感じています。

他にも矢祭町地域活性化委員会が主導する小麦プロジェクトにも参加しています。小麦の生育も順調で、6月には刈り入れを迎えようとしています。矢祭産の食材が増える事は今後の活動の幅が広がりますし、新たな特産品の開発にも繋がります。今後この小麦プロジェクトの件については、ゴジてれchu!(福島中央テレビ)の番組内で紹介される予定です。テレビで放送の際には矢祭の食材を使用した山椒キャラメルクッキーと栗のケーキも紹介して頂く予定です。是非ご覧ください。



鳴瀬望 Nozomu Naruse
スポーツ振興担当

山形県岡崎市出身。前職は小学校教員。トレイルラン、スキューバダイビング、旅行(海外)、ドラマを見るのが好き。

大羽未准 Minoru Ooba
読書の町づくり担当

愛知県岩倉市出身。教育系の大学を卒業後、矢祭にきました。好きなことは、読書、人とお話しすること、散歩。



近藤秋子 Akiko Kondou
地域の場づくり担当

埼玉県松伏町出身。前職は鉄道会社勤務。趣味は旅行、スキー、映画、読書。

酒井智美 Tomomi Sakai
地域食材を使った商品開発担当

千葉県柏市出身。前職はパティシエ。趣味はガーデニング、料理(お菓子作りなど)。



一緒にいかが？

図書館だより



しとしと雨降りの日が続きますね。雨の音と読書でリラックスして祝日のない今月も乗り切りましょう！

Text & Design: 大羽未准 島山青鼓(増城おこし協力隊)

PICK UP /

子ども司書講座が 始まりました！



第16期矢祭子ども司書講座が始まりました！5年生がレファレンス(調査相談)を、3年生がNDCと背ラベルについて学びました。子どもたちが楽しく前向きに授業に参加してくれて、とても嬉しく思います。今月12日には絵本作家とよかざびこ先生をお招きして絵本教室も行われます。授業の様子などは図書館での掲示やSNSなどでも発信していきます。今年度も子ども司書講座をよろしくお願いいたします！

EVENT /

6.6
THURSDAY

2024.6.6 Thu. 10:00 - 12:00
あかちゃん/プレママ・プレパパ
おはなしかい

もったいない図書館 特別書庫

6.16
SUNDAY

2024.6.16 Sun. 10:00 - 11:00
6月出前おはなしかい

小野沢文庫 高野谷地文庫

6.20
THURSDAY

2024.6.20 Thu. 10:00 - 12:00
大人のためのおはなしかい

もったいない図書館 特別書庫

RECOMMEND

出前おはなしかい @ヒガシダテ待合室

7月と8月の出前おはなしかいはヒガシダテ待合室で行います！いつもと違う雰囲気为本に触れてみませんか？楽しいワークショップもご用意しています。7月は7日(日) 10:00~11:00に開催します。ぜひ遊びに来てください！！

INFORMATION ● 今月の休館日：毎週月曜日 ※祝日開館

お問い合わせ：矢祭もったいない図書館 ☎ 46-4646 FAX: 57-7500



まちの駅
やまつり

利用無料

休憩スペース
トイレ

営業時間

平日 8:30 ~ 17:00



HP



Facebook

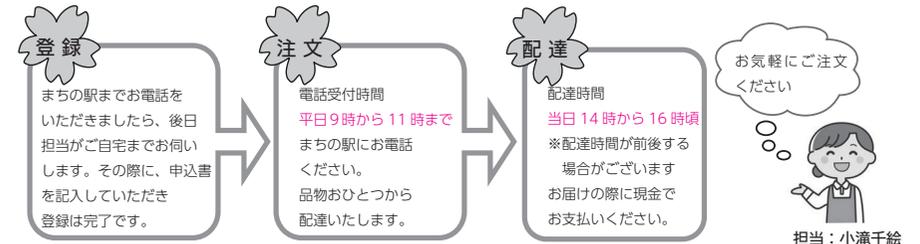
■休憩スペース(無料)

ちょっとした休憩やトイレ、フリー-Wi-Fiの利用、コーヒー・紅茶等の無料提供、地域の観光案内、もったいない文庫の取り扱いも行っていきます。待ち時間やお買い物の途中など、お気軽にお立ち寄りください。

【買ってくっぺ便】には、買い物代行と移動販売があります

■買い物代行

お買い物にお困りの方はまちの駅やまつりまでお電話ください。町内で購入出来る商品を登録料・手数料無料でお届けします。



【問い合わせ】

まちの駅やまつり ☎ : 0247-57-5659 FAX : 0247-57-5660

■移動販売

●到着時間が前後する場合があります

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日
★内川地区 ・菊池 洋さん宅前 (13:30頃) ・金澤 利光さん宅 (13:45頃) ・芳賀 きよ子さん宅 (14:30頃) ・古市 勝弥さん宅 (14:40頃)	★石井地区 ・やまつりファーム (13:30頃) ・下石井中野内地区 (13:45頃) ・和田 始子さん宅前 (14:00頃) ・櫻の苑 (14:10頃) ・舟見地区 (14:30頃) ・せせらぎ荘 (15:00頃)	★宝坂・追分地区 ・竹野内地区池の前 (13:30頃) ・古市園芸前 (14:10頃) ・鶴ヶ池バス停 (14:40頃) ・古市 文雄さん宅前 (15:00頃) ・追分地区 (15:15頃)	★下関・大井地区 ・中山ニュータウン (13:30頃) ・沼田 ミチ子さん宅 (14:00頃) ・天神前バス停 (14:20頃) ・古市理容室前 (14:30頃) ・佐川商店前 (14:50頃) ・折屋 (15:40頃)

お菓子、お惣菜、日用品など取り揃えております
担当：鈴木尚美 ※大雨、大雪の日は運行を休止する場合があります。また、予告なしに運行を休止する場合がございます。

俳句 ふきの芽句会

矢祭橋渡りひときわ春の風
春風や天空洗う雷の音

かき氷子連れで遊ぶ馬路マルシエ
大臣池我が世来たりと錦鯉

川柳 山野井金沢鶴亀会

買うものはすべて高くて売る物安い
友子

物価高く何もかも高い年金下り
マスノ

高きより低い所に価値があり
桑雄

背が低い金で買えばすぐほしい
フサ子

短歌 矢祭町短歌会五月詠草

早朝の静けさの中鶯の
日毎に冴える鳴き声楽し
星 初枝

嬉しくも寂しさつのる旅立ちが
孫は今日家を離るる
齋藤 吉民

前山の山吹一面咲き初めて
朝日の中に妻と親しむ
片野 盛好

「星砂」を筒い続けしとう焔
海風を受け甚く老いけり
片野 税子

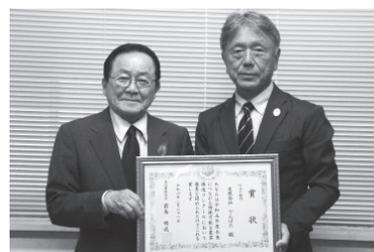
十二年かけて埋め立てる辺野古の海
十二年後の日本どうなる
松本 義勝

雨上がり桜の若葉つややかに
風に吹かれてひかり差し込む
佐川 文江

ごみゼロのまちを目指して

▶ 令和6年度第2回美化活動

5月16日(木)、東館駅前商店街において東白川郡と石川郡の浅川町で構成されているたばこ販売協同組合「棚倉たばこ組合(近藤崇組合長)」、「女性部(高田節子部長)」を中心に令和6年度第2回美化活動が行われ、参加者はごみゼロのまちを目指して美化活動に尽力しました。



農業に対する取り組みが認められ

▶ 東北農政局長賞受賞報告

5月20日(月)、役場町長室において令和5年度未来につながる持続可能な農業推進コンクルのGAP(良い農業の取り組みや農業生産工程管理)部門で東北農政局長賞を受賞した有限会社でんぱたの鈴木正美代表が佐川町長に受賞の報告をしました。

ご長寿を祝福し、賀寿・記念品等を贈呈

▶ 百歳高齢者賀寿贈呈式

5月20日(月)、保科イワさん宅において百歳高齢者賀寿贈呈式が行われ、100歳を迎えられた保科イワさんのご長寿を祝福し、福島県及び町からの賀寿・記念品、町社会福祉協議会・高齢者クラブ連合会からの記念品等がそれぞれ贈呈されました。

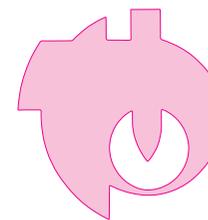


矢祭山鮎の里公園沿いの花壇を彩る

▶ 矢祭山みどりの少年団による花植えボランティア

5月23日(木)、矢祭山鮎の里公園沿いにある花壇において、矢祭山みどりの少年団(2年生)による花植えボランティアが行われました。町と町社会福祉協議会及びボランティア協力者の指導のもとFUJITA農園からいただいた120本のマリーゴールドが植えられました。

TOWN TOPICS



まちの話題

身近な情報を寄せてください。 自立総務課総務グループ
TEL 0247-46-3131 FAX 0247-46-3155



3団体合同で開級式を開催

▶ 令和6年度生涯学習合同開級式

5月11日(土)、山村開発センター大集会室において令和大学・女性団体連絡協議会・ふるさと探検隊合同の開級式が行われました。式では各団体を代表し、令和大学生代表の谷田部ヒデさん、女性団体連絡協議会会長の石井富士子さん、ふるさと探検隊代表の熊田詩織さんがそれぞれ誓いの言葉を述べました。

消防団に新戦力が加わる

▶ 矢祭町消防団新入団員教育訓練

5月12日(日)、山村開発センターにおいて矢祭町消防団新入団員教育訓練が実施されました。新入団員は消防団員の基礎知識、心構えについて学んだ後、駐車場にて行われたホース・管鎗の取り扱い訓練、揚水訓練、放水訓練等に新戦力として真剣に取り組みました。



齋藤全一郎さんのご厚意に感謝

▶ 善行章表彰

5月15日(水)、町の発展に役立ててほしいとの願いを込め、矢祭もったいない図書館に絵画(油絵、日本画、ポスター、リトグラフ)18点を寄贈された東京都在住の齋藤全一郎さんへ感謝の意を表して、善行章表彰が行われ、佐川町長から表彰状及び記念品が贈られました。

行事&お知らせ 情報局

案内

令和6年度交通事故相談のお知らせ

県では、交通事故による損害賠償請求や示談の仕方などについて相談をお受けします。相談は無料でお受けは厳守しますので、お気軽にご相談ください。

相談場所 福島県庁(県政相談コーナー) ☎024・521・4281(電話による相談も出来ます)

相談時間 月曜日～金曜日(祝日、年末年始を除く) 9時～12時、13時～16時

巡回相談 交通事故相談員が各合同庁舎へ出向いて

相談を受け付けます。相談を希望される方は、日程及び会場をご確認の上、事前に県政相談コーナー(024・521・4281)へ予約をし、指定された時間においてください。予約は、相談日の前日正午までです。予約がない場合には、実施いたしません。

2月13日(木)、3月11日(火) / いわき合同庁舎
4月2日(火)、5月8日(水)、6月4日(火)、7月2日(火)、8月6日(火)、9月3日(火)、10月1日(火)、11月6日(水)、12月3日(火)
1月7日(火)、2月4日(火)、3月4日(火)

募集

税務職員採用試験のお知らせ

仙台区税務局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる税務職員を募集しています。国の財政を支える税務職員に、あなたもチャレンジしてみませんか?

受験資格 ①令和6年4月1日において高校又は中等教育学校を卒業後3年を経過していない者及び令和7年3月までに高校又は中等教育学校を卒業する見込みの者 / ②人事院が①に掲げる者に準ずると認める者

令和7年度採用消防吏員候補者試験

受付期間 6月14日(金)～6月26(水)

申込方法 インターネットによる申込

第1次試験日 令和6年9月1日(日)

問い合わせ 仙台区税務局 人事第2課試験研修係 ☎022・263・1111 / 人事院東北事務局 ☎022・221・2022

島県立福島西高等学校(福島県福島市方木田上原37) / 第2次試験 / 第1次試験合格通知の際にお知らせします

申込方法 申込用紙に必要事項を記入し、白河地方広域市町村圏整備組合事務局総務課に提出してください(郵送による申込可)

受付期間 令和6年5月15日(水)から6月14日(金)まで(午前8時30分～午後5時15分)

※郵便による申込書提出の場合は、令和6年6月12日(水)までの消印のあるものに限りま。また、土曜日・日曜日・祝日は受付事務を行いません。

自衛官候補生を募集します

自衛官候補生とは、入隊後約3ヶ月間、自衛官候補生として必要な基礎を学

自衛官候補生を募集します

自衛官候補生とは、入隊後約3ヶ月間、自衛官候補生として必要な基礎を学

び、教育終了後正式に自衛官に任用される制度です。応募資格 18歳以上33歳未満男女

受付期間 年間を通して受け付けております

試験期日・場所 受付時にお知らせします

問い合わせ 自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所 ☎0248・24・0372

一般曹候補生を募集します

応募資格 18歳以上33歳未満の男女

受付期間 令和6年7月1

日 / 9月3日

試験期日 1次：令和6年9月14日 / 22日のいずれか1日 / 2次：令和6年10月12日 / 10月27日のいずれか1日

試験会場 受付時にお知らせします

入隊時期 令和7年3月下旬 / 4月上旬

問い合わせ 自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所 ☎0248・24・0372

航空学生を募集します

応募資格 海 / 18歳以上23

歳未満の者 / 空 / 18歳以上24歳未満の者

受付期間 令和6年7月1日 / 9月5日

試験期日 1次：令和6年9月16日 / 2次：令和6年10月12日 / 17日のいずれか1日 / 3次：令和6年11月15日 / 12月11日のいずれか1日 / 空 / 令和6年11月9日 / 12月12日のいずれか1日

試験会場 受付時にお知らせします

問い合わせ 自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所 ☎0248・24・0372

消防分署からのお知らせ

「火災・救急の際は、矢祭分署の一般加入電話への通報ではなく、119番通報!」

119番通報により、通報者の位置情報が消防指令センターの指令台に通知されます。携帯電話の機種・発信場所等により誤差がありますので、住所や目標物を伝えてください。また、一般電話が近くにある場合は一般電話で通報してください。通話による119番通報が困難な方はメール119、FAX119がありますので必要な方は矢祭分署に申請してください。

矢祭分署の一般加入電話への通報ですと、消防指令センターに転送しなければならず、出勤までに時間を必要とします。

「救急車かな?迷ったときは「#7119」に電話して。」

#7119とは、救急電話相談事業です。突然の病気やけがをしたとき、どうしたらよいか分からない時はありませんか?そんなときは、#7119に電話してください。医療関係者が相談内容から、「救急車の必要はあるのか」「医療機関を受診するべきか」「応急手当の方法」などのアドバイスを行います!

●町内火災・救急件数
(令和6年1月1日～5月15日)

火災件数 0件
救急出動 89件

「火事・救急・救助は119番」
問 棚倉消防署矢祭分署 ☎46-2119
福島県救急電話相談窓口
「#7119」(24時間対応)

人の動き

5月1日現在の住民基本台帳より
()内は前月比

人口	5,230人(+8)
男	2,592人(+4)
女	2,638人(+4)
世帯	2,109世帯(+11)

●赤ちゃん誕生おめでとう(敬称略)

赤ちゃんの名前	誕生日	保護者	地区
齋藤 莉希	4/22	泰樹・千沙希	関岡

●お悔み申し上げます(敬称略)

亡くなられた方	籍	届出者	没月日	地区
吉田 とみ	82	義一	4/30	内川
古市 悟	54	和田政江	5/4	東館
加藤 明	78	和典	5/6	小田川
熊田健市郎	84	豊	5/7	下石井
菊池アキ子	76	壮一郎	5/11	下石井
高澤 勇	82	セツ子	5/21	関岡
根本 良一	86	操子	5/21	東館

●今月の納税

町県民税 ▶ 1期
国民健康保険税 ▶ 1期
介護保険料 ▶ 1期
納期限(口座振替日) ▶ 7月1日(月)

●あとかぎ

今度も昨年同様、矢祭小学校の運動会を取材させていただきました。今年の運動会は、夏を感じる暑さの中で開催されました。その暑さにも負けなくらいの子どもたちの元気な姿を写真におさめることができました。誌面には多くの子どもの写真を掲載しているのでご覧いただければ幸いです。(悠)

■今月の一冊 ～わたしのすきな絵本～



矢祭町長 佐川 正一郎

『でんしゃにのって』

作▶とよたかずひこ
出版社▶アリス館 対象年齢▶幼児～



「次は、わにだ～、わにだ～」
車内にアナウンスが流れて、うららちゃんののった電車でぞろぞろとのりこんできたのは…！厚生省中央児童福祉審議会特別推薦の本が大型絵本になりました。電車にのっておでかけのうららちゃん。電車には、ワニやくまやぞうが乗り込んできます。ページをめくるとその迫力にドキドキします。読みきかせ、お話会に大人気です。

紹介文／アリス館紹介より
(矢祭もったいない図書)

▶新緑も深まり、目に映る山々が美しい季節となりました。6月12日に来町する“とよたかずひこ先生”の絵本をご紹介します。うららさんが“でんしゃにのって”おばあさんの所へ行くおはなしです。駅名が動物の名で、各駅の名前の動物が乗ってきます。体の大きい動物や小さな動物達も協力して座席に座ります。社会は多様性の集まりです。子ども達もたくさんの環境の中で育ち、お互いに支え合って、見て成長します。また、子ども達は、でんしゃが大好きです。水郡線に乗って車窓からまわりの風景を見て下さい。必ず感動する出会いがあると思います。是非子ども達とでんしゃに乗って楽しんでください。

6 月 情報カレンダー

*新型コロナウイルス感染症の影響により、変更となる可能性があります。

[省略]

○…当番医 山開…山村開発センター 館山…館山荘 塙…塙厚生病院 ユ…ユーパル矢祭 保セ…保健福祉センター

日	月	火	水	木	金	土
9	10 ●3か月児健康診査 塙 (13:00～13:15) ○木村医院 ☎46-3528	11 ●カンガルーくらぶ	12 ●カンガルーくらぶ	13 ●カンガルーくらぶ	14 ●カンガルーくらぶ	15 ●カンガルーくらぶ
16 ○あらまクリニック ☎33-8018	17 ●カンガルーくらぶ	18 ●カンガルーくらぶ	19 ●マミーサロン 保セ (10:00～15:00) ●カンガルーくらぶ	20 ●カンガルーくらぶ	21 ●カンガルーくらぶ	22 ●カンガルーくらぶ
23 ○つちやクリニック ☎43-2250	24 ●家族の相談会 保セ (13:00～16:00)	25 ●カンガルーくらぶ	26 ●カンガルーくらぶ	27 ●1歳6か月児・3歳児健康診査 保セ (13:00～13:10) ●カンガルーくらぶ	28 ●カンガルーくらぶ	29 ●カンガルーくらぶ
30 ○東館診療所 ☎46-2312	7/1 ●心の相談会 保セ (13:00～16:00) ●カンガルーくらぶ	2 ●カンガルーくらぶ	3 ●カンガルーくらぶ	4 ●カンガルーくらぶ	5 ●カンガルーくらぶ	6 ●カンガルーくらぶ
7 ○和田医院 ☎33-2012	8 ●3か月児健康診査 塙 (13:00～13:15) ●カンガルーくらぶ	9 ●カンガルーくらぶ	10 ●マミーサロン 保セ (10:00～15:00) ●6か月児・10か月児健康相談 保セ (9:30～9:45) ●カンガルーくらぶ	11 ●カンガルーくらぶ	12 ●カンガルーくらぶ	13 ●カンガルーくらぶ